

東京聖栄大学

後援会会報

編集発行
東京聖栄大学
後援会

会長挨拶

後援会会長 加藤 友作



本々の芽吹きに春を感じるこの頃、後援会の皆様におかれましては、益々御健勝の事とお喜び申し上げます。平素より後援会活動に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、この度卒業を迎えられる健康栄養学部 管理栄養学科・食品学科の皆さん、そして、陰に陽に御子弟を支え、励まし続けながらこの日を待ち望んで来られた保護者の皆様に、心からお祝い申し上げます。

これから船出をする卒業生の皆さんの前途は、必ずしも平穩な道のりとは限りません。国内外の社会情勢に目を向ければ、

混迷の度を極めていきます。この現状を前に「自分は何をしてもらうか」ではなく、「自分は何をすべきか」をしっかりと認識し、

社会の荒波を乗り越えていく勇氣を持ってください。そして、日々移りゆく社会の変化に柔軟

に対応し、主体的に生きて行ける豊かな心を持ってください。社会で役立つ人間になるための努力を継続し、一人で解決できないことを助けてもらったら、

「ありがとうございます」と素直に感謝する心を持ってください。皆さんが心身共に健康で、御活躍されることを祈念しています。

最後になりますが、日頃学生に対して熱心に御指導いただいた

ている大学教職員並びに関係者の皆様に深く感謝申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。

平成二十九年年度 保護者会報告

保護者会(後援会・大学共催)が平成二十九年十月七日(土)、七十二名の保護者参加のもと開催されました。

全体会では、加藤友作後援会長、丸井正樹学部長の挨拶ののち「学科の現状と課題(報告)」と題して、鈴木三枝管理栄養学科長、荒木裕子食品学科長より夫々報告が行われました。

続いてクラス担任を中心に学科、学年別懇談会が実施され、大学での学生生活や就職活動、国家試験対策、家庭での様子などが話し合われ、担任と保護者での情報共有がなされ有意義な場となりました。

その後、教科担当者や研究室指導教員などを交えた情報交換会(希望者のみ)が、明るい雰囲気の中行われました。



駅前清掃活動参加



保護者会 全体会

◆学生が地元地域と連携した地域貢献活動!!◆

本学は開学時から地元地域と協力して様々な活動を積極的に取組んでおります。

地元地域の活動として毎月第三土曜日に「新小岩駅北口クリーン作戦」と題して新小岩駅北口地区の環境美化のために新小岩駅北口地域の清掃を実施しており、本学の学生団体「聖栄ピアヘルピングワーカーズ」が参加し、地域との交流を深めております。

毎年行われている「新小岩駅北口東北ひろば祭り」へ協力し、食品学科の調理学第二研究室の学生を中心に、地元の名産品である小松菜を使用した「小松菜入り焼きそば」を販売いたしました。販売に携わった学生達は調理工程から食数管理まで、教員と協力して、お祭りを盛り上げました。

また、十二月には、地元地域の方々を本学へ招待し、本学の

保護者会に参加して

1NB 野口 春美

管理栄養士を目指して入学させていただいた娘は、毎日楽しく学校に通っています。レポートや実習などやることも沢山あるようですが、良い友人にも恵まれ充実した日々を送っているのを見ると、東京聖栄大学に進む事ができて良かったと喜んでおります。

保護者会の全体会では、管理栄養士国家試験の合格率や就職状況などの実績報告、そして、将来を見据えた大学側からの学生たちへのアドバイス、日々の過ごし方、学習への取り組み方など、これまでの指導実績からの言葉はとても説得力があり、本学の特徴である少人数制の成果からくるものと強く感じました。その後行われた学科、学年別懇談会では各教室に分かれて参加者の自己紹介から始まり、個人面談も行われて子どもの学校での様子もわかりとても安心しました。最後の懇談会では、大学の先生方、職員方と保護者との歓談もあり、親としての私も充実した時間を過ごさせて頂きました。参加して本当に良かったと思えました。

健康栄養学部

学生アルバイトは必要か

健康栄養学部長 丸井 正樹



「来週の五時限に補講します。」
「えー、ムリ！」（バイトの変更
ができない、の意味？）

アルバイトは、社会や職場に
触れる機会の少ない学生が学ぶ
ことのできるキャリア教育の場
でもあります。いずれ卒業して
社会人となる学生にとって、学
校から社会へ円滑に移行するう
えで役立ちます。労働者の権利
や義務について学び、社会の荒
波から身を守る術を習得するか
も知れませんが、よく言われる、
コミュニケーション力不足と自
己肯定感の低さも、改善される
こともあるようです。マニユア
ル社会の中で育った故に、自由
な発想の遊びが少なく、他人と
の関係構築が苦手なところも
払拭されるかも、と期待したく
なります。

さて、現実の学生アルバイト

目を向けると、全学生の3/4がアルバイトをやっているま
す。しかし、このうちの1/3、
すなわち、全学生の1/4が、
家庭からの給付がないか、また
は、給付だけでは修学が難しい
がためにバイトをしています。
（出典：独立行政法人 日本学
生支援機構 平成二十六年学
生生活調査より改変）これは全
国平均の話ですが、本学の学生
にも勉学のためにバイトをして
いる学生が結構います。学生生
活費が学費・生活費≒2・1
（出典同前）であることから、
大学として学生支援にさらに策
を講じねばなりません。

士国家試験は初の年度内合格発
表となります。そのため今まで
の国家試験日より約一か月早い
三月四日が試験日となります。
当大学では、受験する十期生が
十分に実力を発揮することがで
きるように、今までに履修した
学科目を横断的かつ包括的に理
解ができることを目指して、管
理栄養士養成のための学問構造
に則り、専門基礎分野を「健康・
栄養総合演習Ⅰ」、実践科目で
ある専門科目を「健康・栄養総
合演習Ⅱ・Ⅲ」として応用力が
身につく科目設定をしました。

また、学習成果を判定するた
めに、月一回程度の全国模試に
挑戦し、伸び悩む科目を自己判
定できるように指導をしていま
す。これらの科目の進行につい
ては、管理栄養士国家試験対策
委員を中心に実施しています。
今年度の模試結果も全国平均
をやや上回っており、教職員一
同良い結果が得られるものと期
待しております。受験には、知
力だけでなく体力が必要です。
このところ、インフルエンザが
猛威を奮っており、四年生も休
む者が多いようです。寝不足が
続き、偏った食事を続けると抵
抗力がなくなり、感染しやすい

管理栄養学科

新しい国家試験

挑戦にあたって

管理栄養学部長 鈴木 三枝



平成三十年を迎え、管理栄養

体になってしまいます。このよ
うな時にこそ、保護者の皆様に
学生の健康に
ご配慮いただ
きますようご
支援・ご協力
をお願い申し
上げます。



食品学科

食品学科の取り組みについて

食品学部長 荒木 裕子



この三月に食品学科の四年生
が食の専門家（食品技術者）と
して社会に巣立っていきます。
四年間の努力に拍手を送るとと
もに、保護者の皆様には心から
お祝い申し上げます。

さて、食品学科は学年ごとに
特徴ある学びを展開しており、
一部ご紹介させていただきま
す。まず、キャリアリサーチで
すが、この授業は学生がそれぞ
れの就学力、すなわち自分に
あった仕事を見つける能力を高
める授業として開講されていま

す。就学力を高め、将来の歩み
を確実に進めることができますよ
うに、より実践的な学びを提供
できるよう計画しています。
また、三年生は夏季休暇中の
インターンシップに参加し「仕
事観」「人生観」を醸成するこ
とで、さらに残りの学生生活で
すべきことも明確にできたので
はと思います。

四年生は、四年間の学びの集
大成として、二月に卒業研究・
卒業制作発表会を行いました。
学生にとって、在学中にどれだ
け成長したかが試される絶好の
機会となりました。学生が取り
組むテーマは、食品や調理、食
品加工、食品衛生に関するもの
など多岐にわたり、注目される
発表も数多くありました。

食品学科ではより充実した学
びを学生に提供できるように、
新しい教員の配置やカリキュラ
ムの検討に着手し、時代のニー
ズに応えられる教育の実践を目
指しています。食品学科の教育
の質をこれか
ら高め、学
生一人ひとり
を全力で支援
してまいりま
す。



卒業論文 口頭・ポスター発表

学生支援センター

(学生支援・就職支援)

● 防災に関する訓練

本学は平成二十二年から継続的に火災・災害発生時に備えた防火・防災訓練を実施しております。昨今、地震や津波などの大規模災害を想定した防災訓練の重要性が高まっており、本学でも年々、防災への意識の向上に努めております。

今年度は平成二十九年九月五日(火)に葛飾警察署と連携した防災訓練を実施し、さらに同年十月四日(水)に一年次生が全員参加のもと防火・防災訓練を実施しました。

防火・防災訓練は、本学の指定避難場所である新小岩公園において、避難経路の確認や防災機能についての学習を行いました。葛飾警察署・本田消防署・葛飾区防災課の協力のもと、煙ハウス体験、起震車体験、消火器実習等の体験型の訓練を行いました。また、本学の防災備蓄品(炊き出し用機材等)を使用した訓練も実施しました。官公庁からは「全員が避難経路や動線といった様々な要素を意識しながら、防災訓練に臨ん

てください」と講評および指導をいただき、学生達も身を引き締める訓練となりました。今後も引き続き、防災訓練を

行い、非常時における迅速な対応および被害の軽減を図るよう、防災力の向上に努めていきます。



起震車による地震体験

● 学友会活動報告

● 『聖栄葛飾祭』を実施

平成二十九年十一月十一日(土)、十二日(日)に『聖栄葛飾祭』が開催されました。「食のない人生なんてNo Food No Life」と題し、人生において食は大切なものであることを、多くの人に伝えるべく、このタイトルにしました。

今年度は学園創立七十周年を迎え、特別講演会を実施いたしました。講演者には「元バドミントン女子日本代表」小椋久美子氏を迎え、スポーツと栄養等の観点から講演がなされました。「東京オリンピックに向けて

てアスリートを食からサポートいただきたい」と本学生に向けた熱いメッセージも頂きました。また、葛飾区の後援や農林水産省関東農政局の後援、警察・消防・自衛隊の公的団体からも出展を頂き、地域に密着した『聖栄葛飾祭』として大盛況に終えることができました。



『聖栄葛飾祭』

なお、『聖栄葛飾祭』での収益金の一部は、東日本大震災義援金等として平成二十二年度から継続的に実施しており、今回葛飾区社会福祉協議会より表彰されました。



社会福祉協議会より表彰

その他に、ブルドックソース株式会社主催の「模擬店デザインコンテスト」にバレーボール

部(たこ焼き)が応募し、全国の大賞の中から「チームワーク賞」に入賞しました。



バレーボール部

学生達の活動が社会に取り上げられることは今後の学生生活において自信となり、大学の発展に大きく繋がる事と思いますので、皆様のご協力の程よろしくお願い致します。

● 『学生教職員との意見交換会』を実施

平成二十九年十二月五日(火)、学長をはじめとする教職員と学生との意見交換会が多目的ホールにて実施されました。



先生方との意見交換会

この意見交換会は、学修環境や学生支援等に関する学生の意見や要望を把握し、大学運営に生かす取組みの一環として行っております。

意見交換会の当日を有意義な機会とする為に、学友会と学生支援センターが協同し、事前ア



AED実技講習会

ンケートを行いました。アンケートは、大学生活、授業、就職、施設・設備、部・同好会等に分けて、集約された意見等を基に、四十名の学生が教職員と活発な意見交換が行われとても有意義な機会となりました。

● 普通救命講習会を実施

平成二十九年十二月十五日(金)、東京消防庁 本田消防署のご協力の下、普通救命講習会が開催され、学生七十二名が受講しました。

普通救命講習は、心肺蘇生やAED使用方法、止血法等の知識と技術を東京消防庁の指導の下に学ぶ講習であり、受講修了者には「救命技能認定証」が付されます。

この講習会は、平成二十年度から継続的に実施しており、現在では三九七名(卒業生含め)の学生が修了しています。

後援会副会長挨拶

後援会副会長 野田 哲三



春暖の季節、後援会の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より後援会活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京聖栄大学を卒業される管理栄養学科、食品学科の皆さん、ご卒業おめでとうございます。四年間の学びはいかがでしたか。興味深く、楽しんで学べただけでなく、大変だという思いを乗り越えて来られたのではないですか。一緒に学んだ仲間たちの協力や親身になってサポートし、時には厳しい声をかけて頂いた教職員の方々、温かく見守ってくれた家族が助けになったと思います。でも、その中でやり遂げたのは皆さんの努力です。自分自身を誇りに思ってください。これから社会に出ていく皆さんは色々な事を経験され、自分の力の限界や社会の矛盾を感じる事もあるでしょう。でも自分自身を信じて前に向かって進んでください。きっと道が開けるはずですよ。

進路状況

そして友達や家族や先生方に相談してください。その財産を皆さんは得られたのですから。

平成二十九年卒業生の就職内定率は、二月十五日現在で九六・一％（昨年同日九三・七％）であり、昨年度よりプラス二・四ポイントという状況です。

学科別では、管理栄養学科は管理栄養士職を中心に九六・三％、食品学科は食品企業の研究・技術・製造職や調理職を中心に九五・九％となりました。

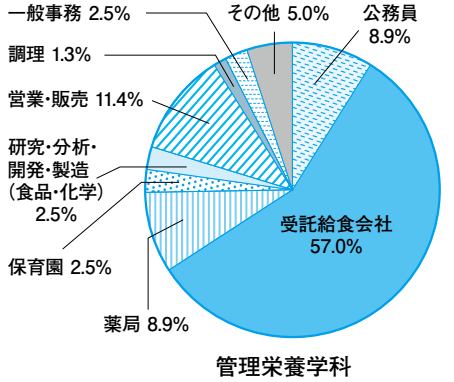
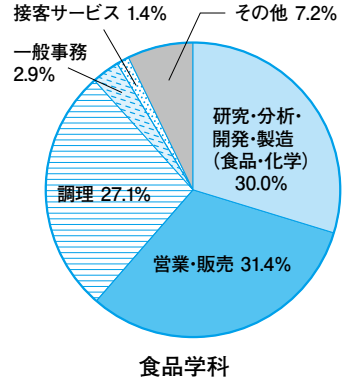
学生支援センターでは、就職未内定者への就職支援を継続していきます。未内定者は諦めずに就職活動を継続してください。

現三年次生の就職活動は、昨年度同様に三月に企業の広報活動が開始となり、採用選考活動は六月に始まります。また、採用広報解禁前の取り組みとしてインターンシップ実施企業は年々増加傾向にあり、採用広報解禁日に大きな変動がない限り、今年も増加が見込まれます。

三年次生の就職活動はこれから本格化していきます。学生支援センターでは学生の就職ニーズと就職先のマッチングを計る為、学生の希望進路実現に向けて関係教職員と連携し就職支援を行います。

関係者の皆様のご協力をお願いいたします。

平成二十九年卒業予定者 内定先職種別グラフ (二月十五日現在)



平成30年度 学年暦

- 4月1日(日) 学年開始
4月1日(日) 入学式
3月29日(木)～4月4日(水) ガイダンス等
4月5日(木) 前期授業開始
5月26日(土) 体育祭
5月31日(木) 学園創立記念日
7月28日(土) 前期授業修了
7月30日(月) 定期試験開始
8月6日(月) 夏期休暇開始
9月7日(金) 前期成績発表
9月22日(土) 夏期休暇終了・前期終了
9月24日(月) 後期開始・後期授業開始
11月1日(木)・2日(金) 大学祭準備
11月3日(土)・4日(日) 聖栄葛飾祭(大学祭)
11月5日(月) 大学祭後片付(休講)
11月6日(火)・7日(水) 代日休校
12月22日(金) 授業終了
12月25日(火) 冬期休暇開始
1月4日(金) 冬期休暇終了
1月5日(土) 授業再開
2月2日(土) 後期授業修了
2月4日(月) 定期試験開始
2月22日(金) 後期成績発表
3月15日(金) 卒業式
3月31日(日) 学年終了

4 年次生の主な就職内定先

<管理栄養士・栄養士職等>

- (公務員) 東京都Ⅱ類公務員(栄養士)、つくば市(行政栄養士)、千葉市(行政栄養士)、船橋市(行政栄養士)、さいたま市(栄養教員)、独立行政法人地域医療機能推進機構東日本、水産庁(船舶職員 司厨部員)、沖縄県教育委員会職員(司厨員)
(受託給食会社) (株)LEOC、一富士フードサービス(株)、エームサービス(株)、(株)グリーンハウス、シダックス(株)、(株)セブン&アイ・フードシステムズ、(株)日京クリエイト、日清医療食品(株)、(株)日本栄養給食協会、日本給食サービス(株)、日本ゼネラルフード(株)、富士産業(株)、馬淵商事(株)、(株)メフォス
(保育園) (株)グローバルキッズ、(株)ジェイキッチン
(薬局) (株)ウエルパーク、(株)くすりの福太郎、(株)サンドラッグ、(株)スギ薬局、(株)セキ薬品、阪神調剤ホールディング(株)、(株)マツモトキヨシ

<食品関係企業等>

- (一般企業) (株)青木商店、(株)アライ、(株)いなげや、イニシオフーズ(株)、(株)ヴィクセス、エスフーズ(株)、(株)カスミ、(株)グルメリカ、(有)ケイ・イー・アイ、(株)こだわりや、壽食品工業(株)、(株)ゴリッパ、(株)笹屋伊織、(株)サミット、三協食品工業(株)、(株)サンデリカ、(株)ジョイアスフーズ、(株)商業藝術、(株)すかいらーく、(株)セブン-イレブン・ジャパン、タリーズコーヒージャパン(株)、(株)ディアーズ・ブレイン、(株)ディーエイチシー、(株)東天紅、トオカツフーズ(株)、(株)トラジ、(株)虎昭産業、(株)ナガヨ、(株)ニッセーデリカ、(株)日本レストランエンタプライズ、(株)ピックライズ、ブーランジェリーエリックカイザージャパン(株)、(株)フォーシーズ、(株)富士商事、(株)ブロンコピリー、(株)ベイシア、(株)ベジテック、(株)松屋フーズ、(株)マルエツ、(株)武蔵野、武蔵野ヤクルト販売(株)、(株)物語コーポレーション、(株)八十嶋、山崎製パン(株)、リゾートトラスト(株)、わらべや日洋(株)